

# 窒素生成機簡易マニュアル

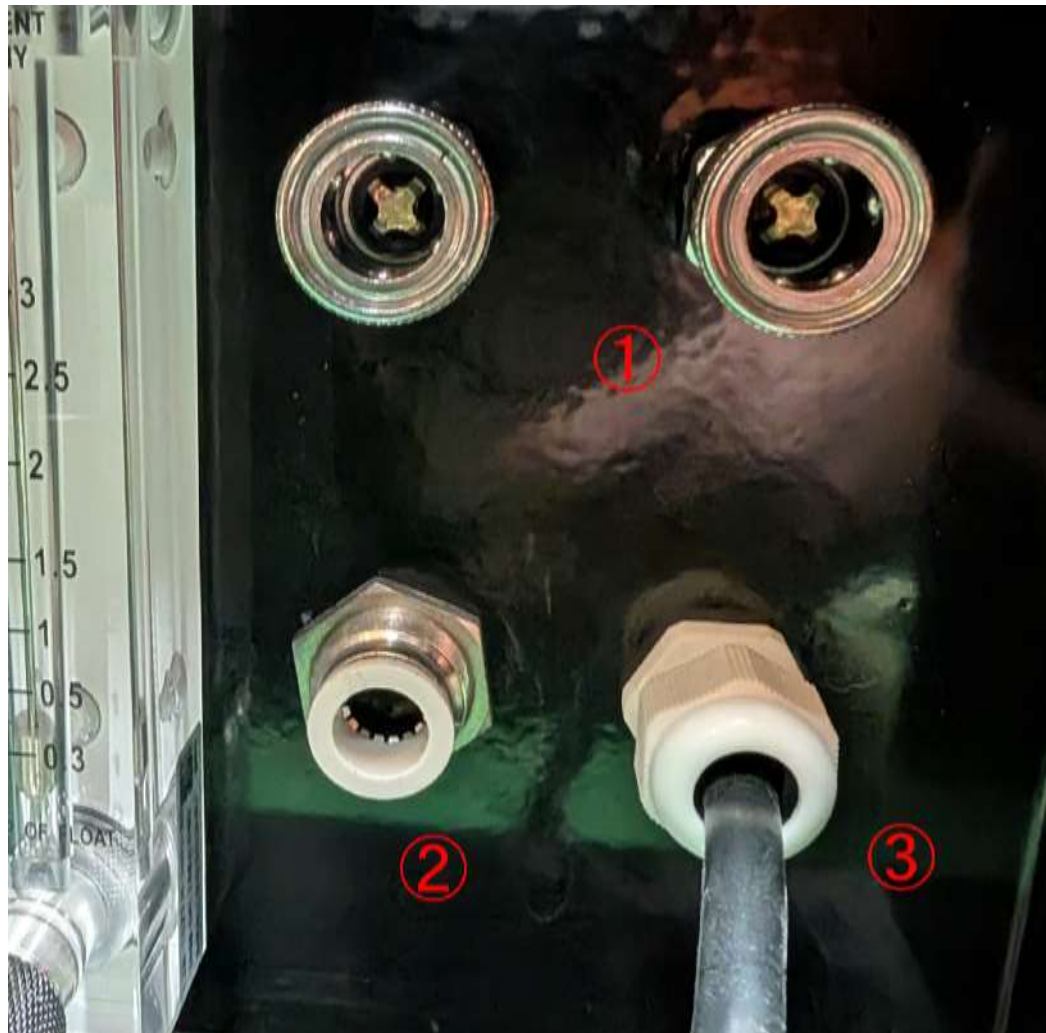
## 1. パネル各部説明



- ① 窒素圧力(0.4MPa 以上になったら使用可能です。)
- ② 空気圧力(オイルフリー0.8MPa の安定したガス圧が必要です。)
- ③ コールドドライヤー圧力
- ④ 窒素純度メーター
- ⑤ 入力電圧

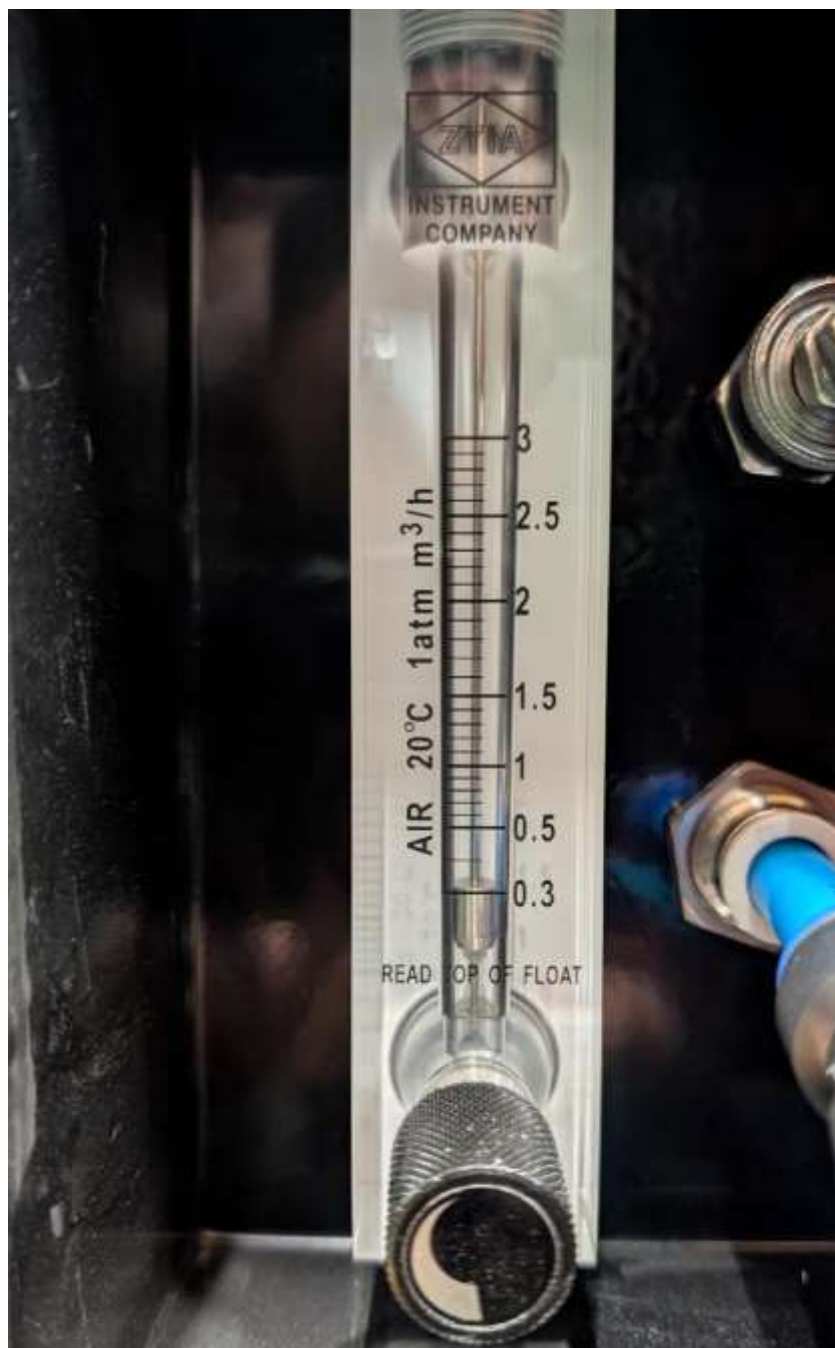
- ⑥ 使用時間
- ⑦ 電源 ON OFF
- ⑧ 緊急停止

## 2. 接続部説明



- ①窒素の出口Φ8mm（ここはレーザー溶接機に繋がります。）
- ②空気の入口Φ12mm（コンプレッサーに繋がります。ガス圧は0.8MPAが必要です。）
- ③電源コード

### 3. 流量計



#### 溶接の場合

ガスを出したまま、浮きの位置が0.5に合わせてください。

### 錆取りの場合

はガスを出したまま、浮きの位置が 1.0 に合わせてください。

※最大 1.2 超えないでください。1.2 超えたら窒素の純度が低下します。

## 4. 使用方法

まずエアコンプレッサー起動して、窒素生成機を繋ぎます。後は窒素生成機を起動します。初めて起動する時、ポンベの中に入っている空気を排除する為、ガスを出したまま、30 分～1 時間空運転してください。窒素のガス圧は 0.4MPa 以上になったら、使用できます。

この後レーザー溶接機に繋がって溶接することができます。ガス圧を調整できるため、ガス圧調整レギュレーターを付けてください。



### 70 cm 以上連続して溶接する場合

窒素ガスの圧力を安定させるため、100 L のエアタンクが必要です。



内部に残っている空気を抜くため、30 分間窒素を充填しながらガスを放出してください。その後、エアタンクバルブを閉じて、0.5-0.6 MPa まで充填した状態で使用してください。